

令和7年度 県予算編成
及び施策の策定に関する

要 望 書

【共通・重点】

(令和6年7月)

和歌山県町村会

令和7年度 県予算編成 及び施策の策定に関する要望

平素は、県内町村自治の振興発展につきまして、格別のご高配とご指導を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、町村においては、過疎化・少子高齢化社会への対応や防災・減災対策、社会基盤の整備等々、解決すべき課題が山積していますが、知恵と工夫を凝らしながら様々な施策を展開しているところです。

このような中で、我々町村は、行政体制の整備や健全で節度ある財政基盤の充実強化に努めておりますが、なお多くの課題に直面しています。

つきましては、令和7年度の予算編成及び施策の策定における重点要望項目等を取りまとめましたので、その実現につきまして、特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年7月29日

和歌山県町村会

会 長 岡 本 章

目 次

◎ 共通要望事項

1 防災・減災対策の推進	3
2 農林水産対策の充実	4
3 社会福祉対策の充実	6
4 生活環境の整備促進	7
5 住民の安全確保	8
6 デジタル化施策の促進	9
7 教育施策等の推進	10

◎ 各郡重点要望事項 11

共通要望事項

1 防災・減災対策の推進

南海トラフ巨大地震、東海・東南海・南海の3連動地震や風水害等の自然災害に対し、各地域において充実した防災・減災対策の強化を図るため、次の事項について特段のご配慮をお願いします。

砂防事業の推進

土砂災害防止のソフト対策として、基礎調査が急ピッチで進んでいます。「土砂災害ハザードマップ」を作成することで、危険個所が明確になり、地域住民の防災意識が高まりから、ハード対策として砂防事業（通常砂防事業、急傾斜地崩壊対策事業、小規模土砂災害対策事業）の要望も年々増加しています。しかしながら、予算的な面から事業採択が遅れる状況となってきました。

また、山間部では、民家が点在しており、採択要件に該当しない箇所が多々見受けられます。

防災事業は、地域住民の安心・安全の生活、国土保全につながる事業であるため、国への積極的な予算確保及び採択要件の緩和の働きかけ、県単独事業のさらなる予算確保、ならびに事業の更なる促進をお願いします。

2 農林水産対策の充実

本県における農林水産業の生産基盤を強化するため、次の事項について特段のご配慮をお願いします。

1. 鳥獣害防止対策の着実な推進

(1) 農業者の負担軽減を図るため、農作物鳥獣害防止総合対策事業への十分な予算措置及び補助率の拡大を行うとともに、住民への啓発活動等に更なる取り組みをお願いします。

また、有害鳥獣の駆除にあたる狩猟者の高齢化が進むなかでその人材確保施策の推進をお願いします。

(2) 有害鳥獣捕獲支援におけるニホンジカの成獣の「わな」捕獲に対する上乘せ支援の継続と効率的な大量捕獲の推進をお願いします。

(3) ニホンザルの管理捕獲の継続と効率的な大量捕獲の推進をお願いします。また、効率的捕獲を推進するため、新技術の開発普及をお願いします。

(4) ニホンカモシカによる農林業被害の防止に向け、県下全域での個体数の把握等を行うとともに、「保護」と「管理」が両立する対策をお願いします。

2. 病虫害防除対策の堅持

クビアカツヤカミキリ対策として実施されている「病虫害防除対策事業」について、恒久的な制度とし、対策を堅持されるようお願いします。

3. 林業・木材産業に対する支援

森林所有者の経営意欲を創出するための経営対策の推進、需給変化に対応した木材産業構造の確立と国産材の需要拡大等、積極的な対策をお願いします。

3 社会福祉対策の充実

地域住民が安心して生活するためには、福祉サービスの充実が重要であるため、次の事項について特段のご配慮をお願いします。

1. 地域医療対策の推進

医師の地域偏在などにより、中山間・へき地での医師・医療の確保は極めて困難な状況にあります。

自治体（公的）病院・診療所の存続や、乳幼児健診の健診体制の維持に向け、安定的な医師確保のための措置をお願いします。

また、若手医師に限らず指導医の派遣につきましてもご配慮されますようお願いいたします。

2. 県単独医療費助成制度の堅持と乳幼児医療費対象年齢の引き上げ

福祉医療費の充実を図るため、今後とも恒久的な制度として単独医療費助成制度を堅持願います。また、乳幼児医療費については、現行の小学校就学前から対象年齢を引き上げ、少子化対策をより充実するようお願いいたします。

4 生活環境の整備促進

住民が住みやすい地域社会をつくるため、生活環境の整備対策を強力に実施する必要があるので、次の事項について特段のご配慮をお願いします。

浄化槽設置整備事業に対する県補助金の継続

浄化槽設置補助金の継続をお願いします。

5 住民の安全確保

住民が安全に安心して暮らせるよう、次の事項について特段のご配慮をお願いします。

ツキノワグマによる人身被害防止対策

ツキノワグマによる人的被害の防止に向け、紀伊半島全体での個体数の把握を早急に行ったうえで、住民の不安を解消する対策を適切に実施されますようお願いいたします。

6 デジタル化施策の促進

自治体DXやデジタル技術の積極的な活用に取り組むため、次の事項について特段のご配慮をお願いします。

入札参加資格申請の県内統一受付及びオンライン化

県内全市町村でそれぞれ行われている入札参加資格申請を、オンラインによる県内統一受付とし、入札参加資格者をデータベース化出来るよう、新システムの構築をお願いします。

7 教育施策等の推進

町村の教育施策の充実を図るため、次の事項について特段のご配慮をお願いします。

1. 学校給食費無償化の市町村補助の継続

学校給食費無償化の市町村補助の実施について、令和7年度以降も継続した事業の実施をお願いします。

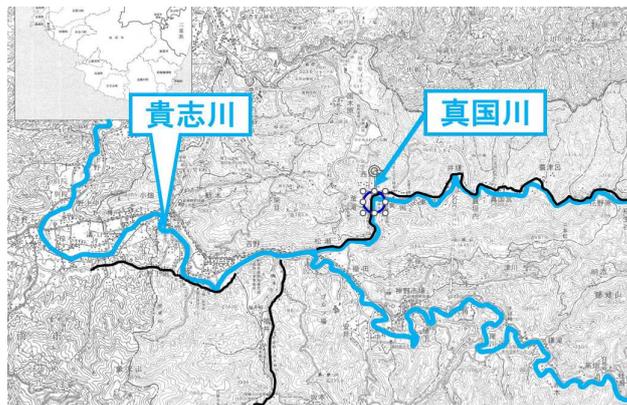
2. 県産農水産物の学校給食等への提供

県より学校給食等へ県産農水産物の提供いただいておりますが、地元の産業への理解、郷土愛を育むことを図るため提供産物の充実をお願いします。

各郡重点要望事項

海草郡 紀美野町

<p>タイトル</p>	<p>貴志川の計画的な整備及び真国川の越流区域の計画的な改修・整備</p>
<p>要望の意図・背景</p>	<p>近年の台風やゲリラ豪雨による貴志川での甚大な浸水被害が発生しております。令和5年6月2日の台風2号及び梅雨前線による大雨により、貴志川及び真国川で人的被害を含む甚大な越流・浸水災害が生じました。</p> <p>貴志川については、河川整備計画により下流側より順次整備を実施していただいております。また、部分的な改修も整備計画に先行して進めていただいております。なお、河川内の土砂浚渫等については、緊急性の高いところから、順次、堆積土砂の撤去、岩掘削等を要望し、着手をお願いしている状況です。</p>
<p>要望文</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 貴志川 下佐々地区の浸水対策のための早期整備をお願いします。 2. 真国川 西野・釜滝地区の浸水対策のための早期整備をお願いします。



貴志川

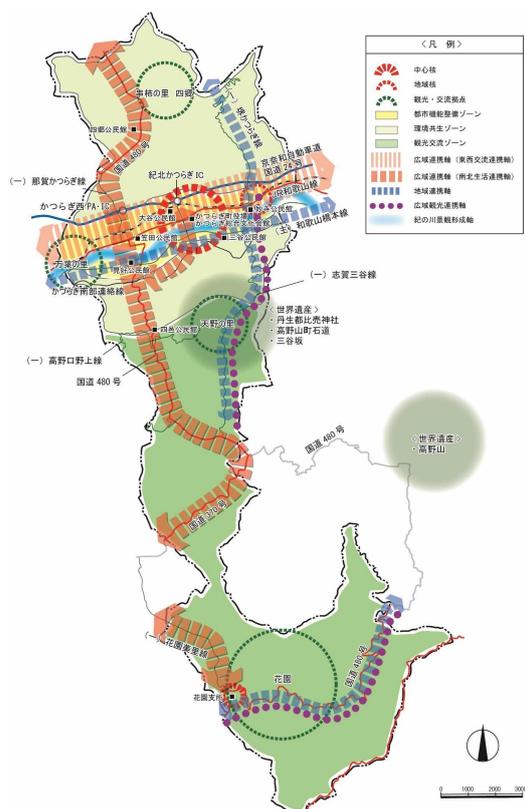


真国川



伊都郡 かつらぎ町

<p>タイトル</p>	<p>国道24号～県道和歌山橋本線間の新設架橋</p>
<p>要望の 意図・背景</p>	<p>町の河北地域は、全国的にも有名な四郷の串柿、製造業やサービス業など様々な業種において事業展開されており、河南地域においても、寺尾地区や兄井地区に物流会社の倉庫や金属加工業者また染色及び織物整理業者が事業展開をしています。また、令和5年度には島地区にプラスチック射出成形品製造及びボール・ベアリング製造業者が進出しているところです。</p> <p>このように、京奈和自動車道整備による和歌山市や阪和自動車道沿線、名古屋市方面へのアクセス性向上が新規企業立地のセールスポイントとなっており、京奈和自動車道の整備効果を実感しているところであります。</p> <p>今後も本町と致しましては、雇用の拡大、税収の確保また人口動態にも好影響を与える企業誘致を京奈和自動車道の紀北かつらぎICの南側にあたる寺尾・兄井地区を中心に河南地域で更に進めていきたいと考えているところです。</p> <p>しかしながら、現状、県管理の国道480号（大門口大橋）や三谷妙寺停車場線（三谷橋）があるものの、紀北かつらぎICから河南地域に直結する道路がなく、最も近接する町管理のかつらぎ橋については、幅員が狭小で、普通車の対向も困難な状況となっています。</p>
<p>要望文</p>	<p>国道24号（紀北かつらぎIC南交差点）～県道和歌山橋本線間の新設架橋の早期事業化</p>



伊都郡 九度山町

<p>タイトル</p>	<p>県道和歌山橋本線の歩道整備及び道路拡幅</p>
<p>要望の 意図・背景</p>	<p>多数の大型車が通行するため車両同士のすれ違いや歩道狭小のため歩行者同士のすれ違いが困難となっています。</p> <p>「当該区間の歩道整備とあわせて車道の拡幅を進めています。引き続き、用地取得が完了した箇所から順次工事を実施していく」と県より回答をいただいております。</p>
<p>要望文</p>	<p>丹生橋～九度山駅下交差点区間の歩道整備及び道路拡幅の早期完成</p>



伊都郡 高野町

<p>タイトル</p>	<p>国道480号の整備促進</p>
<p>要望の 意図・背景</p>	<p>要望区間については順次整備を進めていただいておりますが、近年のインバウンドにより外国人のレンタカーでの観光も多くなり、参拝者の安心、安全のため、未着工区間の整備が必要だと考えております。</p> <p>高野町矢立から大門間は大型車の対抗が困難で、特に交通の支障となる箇所について順次整備が進められ、令和4年度末に大門付近では改修工事が完成しました。しかしながら、未改良区間が残されている状況です。</p>
<p>要望文</p>	<p>高野町矢立～大門未改良区間の早期事業化</p>



有田郡 湯浅町

<p>タイトル</p>	<p>湯浅町田地区～国道42号線間の新設道路</p>
<p>要望の 意図・背景</p>	<p>湯浅町田地区～国道42号間の整備により、周辺地域の産業観光の発展が期待されるとともに、大規模災害時には県道有田湯浅線の代替道路となり、孤立集落の解消につながると考えております。</p> <p>「湯浅町田地区と国道42号を結ぶ新たな道路の整備につきましては、令和4年度に事業化し、現在、現地測量を進めています。」と県より回答をいただいております。</p>
<p>要望文</p>	<p>湯浅町田地区～国道42号を結ぶ新たな道路の早期整備</p>



▲国道から吉川方面



▲田地区

有田郡 広川町

<p>タイトル</p>	<p>有田圏域における医療体制の充実と強靱化</p>
<p>要望の 意図・背景</p>	<p>有田圏域における救急搬送の自己完結率は県内の他の圏域と比較して低位な状況にあり、圏域内の救急隊員は患者の搬送に苦慮しております。</p> <p>また、圏域内で分娩可能な医療機関は令和6年4月に開業した民間事業者1カ所です。</p> <p>有田圏域内の副市長・副町長、有田振興局長、湯浅保健所保健福祉部長による本件に係る検討会の開催。要望書を取りまとめました。</p> <p>令和6年4月に開業した民間事業者に対して、有田1市3町より運営補助金（10年間）を交付しています。</p> <p>有田圏域の救急医療及び分娩を含む周産期医療の課題の多くは医師不足に起因している。有田圏域内では救急医療態勢の強化と安心して出産できる体制の維持確保が喫緊の課題となっています。</p> <p>有田圏域の公的中核病院として期待されている有田市立病院で救急医療体制強化及び周産期医療の整備構築のために、医師や医療従事者の確保というソフト面と病院施設整備等のハード面に圏域内1市3町で取り組むことを考えております。</p>
<p>要望文</p>	<p>有田圏域での緊急医療及び周産期医療の整備・構築を図るため、医師・医療従事者の確保や病院施設整備等に必要な支援と対策をお願いします。</p>
<p>有田市立病院 新病院正面玄関 パース図</p>	  <p>有田市立病院 新病院鳥瞰図 パース図</p>

有田郡 有田川町

<p>タイトル</p>	<p>県道海南金屋線の早期完成</p>
<p>要望の 意図・背景</p>	<p>県道海南金屋線有田川町上六川地内から海南市間については、道路幅員も狭く 屈曲箇所も多い状況であり大型車両等の通行に支障をきたしています。</p> <p>現況としては、海南市別所から有田川町上六川の5.0km 区間で整備を進めてい ただいています。</p> <p>有田川町上六川工区については、用地取得が完了し、川替え護岸工事及び拡幅 工事を施工していただいています。</p> <p>「(仮称)鏡石トンネル本体工事については、令和5年9月に貫通し引き続き 覆工コンクリート工事等を推進していただける」と県より回答をいただいております。</p>
<p>要望文</p>	<p>県道海南金屋線有田川町上六川地内～海南市へ隧道による早期完成</p>



日高郡 美浜町

<p>タイトル</p>	<p>西川の整備促進</p>
<p>要望の 意図・背景</p>	<p>西川流域の内水被害は本町長年の懸案であり、その被害は支川域も含めた全体で、面積180ha以上にも及び、通勤・通学、緊急車両の通行、農作物、土地の流動化、人口減少などあらゆる事柄の障害となっています。</p> <p>現在、西川では日高川水系河川整備計画に基づき護岸整備や河道掘削などの河川改修が継続的に実施され、この改修により河川の流下能力が向上し、被害頻度が激減していると実感しております。今後も継続的な実施により流域が抱えている内水被害の更なる軽減が図られるものと大いに期待していますので、引き続き予算の確保をお願いし、長い年月を要する全体計画の早期完了と同時に「流域一帯における内水被害の抜本的な解消」に繋がる新たな対策としての「ポンプ排水」についても、ご検討ください。</p> <p>令和5年6月の台風2号により入山地内では大量の土砂が堆積し流れを阻害していると思われまます。</p> <p>また、支川である和田川に関しても、堤体の脆弱箇所の改修や流れを阻害している樹木の伐採除去等が必要であると考えております。</p> <p>西川の河川改修については、平成29年度当初予算より着手され、以降、これまでの間に各年度多額の事業費が計上され、鋼矢板の打設や上部コンクリート工、河道掘削など工事継続中です。また、予算獲得に向け県とともに積極的に国への要望活動を行っています。</p>
<p>要望文</p>	<p>流域一帯の内水被害の解消と支流である和田川の護岸整備及び浚渫</p>



整備完了区間



整備中箇所



日高郡 日高町

<p>タイトル</p>	<p>県道柏御坊線の整備促進</p>
<p>要望の 意図・背景</p>	<p>県道柏御坊線、上志賀地区～柏地区間につきましては、道路の形状は狭隘で、道路線形が悪いことから、車両の通行・対向に支障を来たしており、これを改善する必要があると考えております。</p> <p>「上志賀地区から柏地区の区間については、令和5年度において新規事業化し、現在、ルートを検討を進めているところで、引き続き検討を進め、特に交通の課題になる箇所から、順次整備を進めていただける」と県より回答をいただいております。</p>
<p>要望文</p>	<p>日高町上志賀地区～柏地区間の早期完成</p>



日高郡 由良町

<p>タイトル</p>	<p>県道御坊由良線の整備促進</p>
<p>要望の 意図・背景</p>	<p>県道御坊由良線の海岸沿いの区間については、沿線の観光拠点へのアクセスや海岸線の集落をつなぐ整備として、現在、白崎海洋公園から由良町小引地区までの区間のうち、大引工区や台風時波浪の影響で3日～4日間の通行止めを余儀なくされていた小引工区で整備を進めていただき、令和5年3月31日に小引工区の約850mが完成し供用開始しています。</p> <p>大引工区の約1.2kmのうち、約420m区間については、平成30年度に完成。残る区間については、詳細設計が完了し、用地取得も完了、順次、工事を進めていただいています。</p>
<p>要望文</p>	<p>白崎海洋公園～小引地区間の早期完成</p>



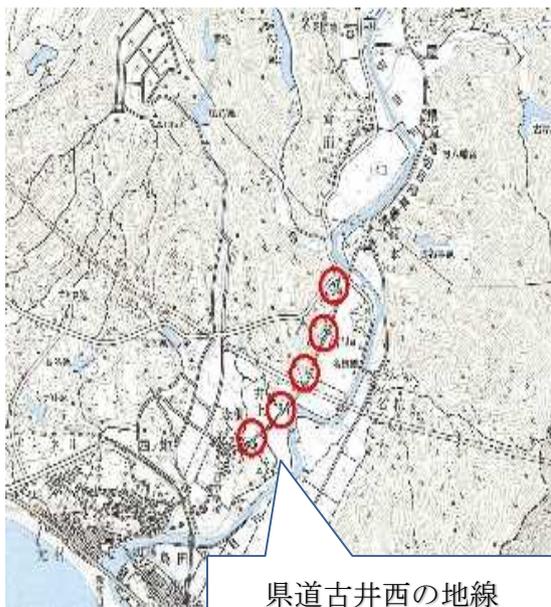
凡

- 整備済
- 事業実施



日高郡 印南町

<p>タイトル</p>	<p>統合中学校に向けた通学路の安全整備</p>
<p>要望の 意図・背景</p>	<p>印南町では、町内4中学校の統合に向け現在取り組んでいるところでありますが、その中において通学路となる県道印南原印南線、県道印南停車場線、県道古井西の地線の安全対策が課題となっています。</p> <p>「中学校統合に伴う通学路の安全対策については、通学路（未決定）が確定した後、町教育委員会、警察等と連携し合同点検を実施します。その結果を受けて、対策箇所について検討する」と県より回答をいただいております。</p>
<p>要望文</p>	<p>自転車通学が可能となるよう既設歩道の拡幅及び、未整備区間の歩道設置等の安全対策が図られるよう、地元と連携した整備計画の策定、早期整備をお願いします。</p>

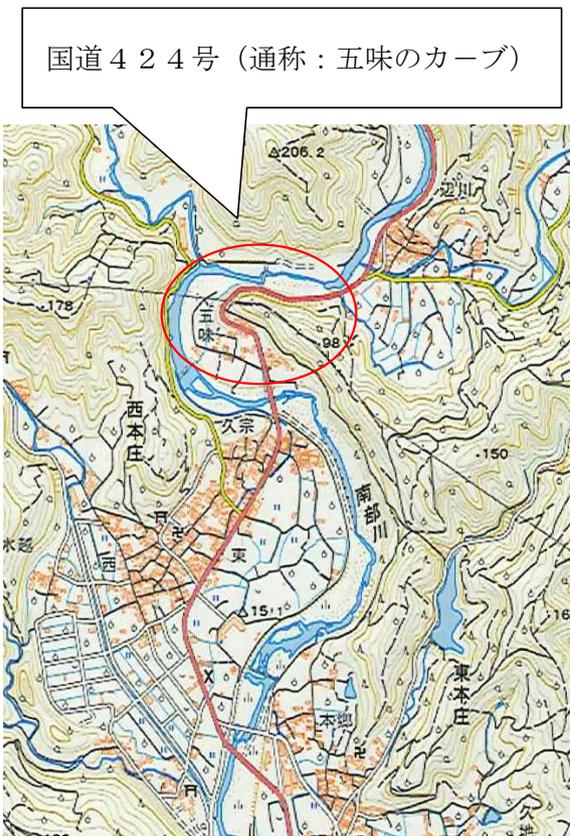


県道古井西の地線
印南町西ノ地～高垣間



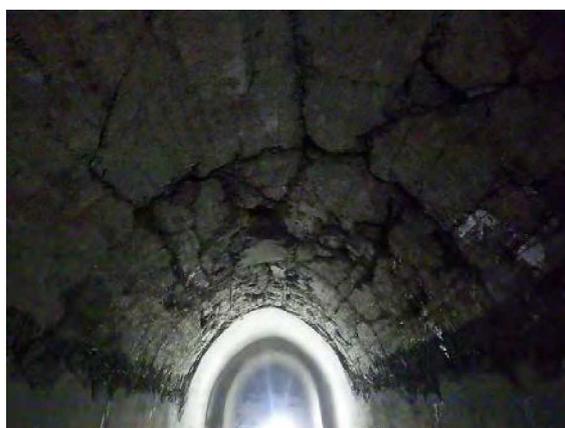
日高郡 みなべ町

<p>タイトル</p>	<p>国道424号の整備促進</p>
<p>要望の 意図・背景</p>	<p>国道424号西本庄地内の通称「五味のカーブ」は、曲がりきつく、走行性が非常に悪いため、時々、ガードレールへの接触事故が発生しています。破片が付近民家に飛散することもあります。平成25年には大型ダンプトラックが民家へ突っ込む事故があり、令和元年9月にはバイクによる死亡事故も発生しました。地域としても、危険を回避し、安全な走行性を確保できる法線改良を要望するものです。また、四郎橋は正規な車道幅員がないため、「五味のカーブ」の法線改良に伴う架け替えが必要だと考えております。</p> <p>「四郎橋については、2車線は確保されていないものの、直線で見通しが良く、耐震補強も実施しており、通称『五味のカーブ』については、前後の改良済み区間と比べて走行性は劣るものの2車線が確保されています。現状における安全対策として、減速マークなどの路面標示や視線誘導標の設置を行っています。令和元年度は、自動車二輪の事故を受け、減速マークを追加設置。令和4年度に、線形改良に係る設計が完了し、令和6年度から用地取得を進めていきます。四郎橋につきましても、今後の定期点検の結果や交通の状況を見ながら、架け替えの必要性については、検討していく」と県より回答をいただいております。</p>
<p>要望文</p>	<p>みなべ町西本庄・五味地区の法線改良及び四郎橋の架け替え</p>



日高郡 日高川町

<p>タイトル</p>	<p>県道上初湯川皆瀬線の整備促進</p>
<p>要望の 意図・背景</p>	<p>本路線の迂回路となる町道初湯川上初湯川線は、二級河川初湯川沿いの道路であり、平成23年の台風12号により河川が氾濫して大規模な崩壊があり、また令和元年には、路側決壊、法面崩壊が発生し、長期に亘り通行不能となる脆弱な路線であります。このような状況下で、本県道が被災すれば集落が孤立してしまい、地域住民の安全・安心の確保ができない状況になっております。</p> <p>令和3年5月から老朽化対策工事を進めていただいておりますが、工事期間中、地山の崩落や壁面の亀裂が発生し一時工事が中断してまいりました。現在はそれらの対応策も踏まえ工事を再開しており、老朽化対策工事と併せて、木材搬出車両、また緊急車両を含む大型車両が可能な限り通行できるように設計としていただいております。地域住民の安全・安心が確保できるよう、早期整備が必要だと考えております。</p>
<p>要望文</p>	<p>法事トンネル老朽化対策工事の早期完成</p>



西牟婁郡 白浜町

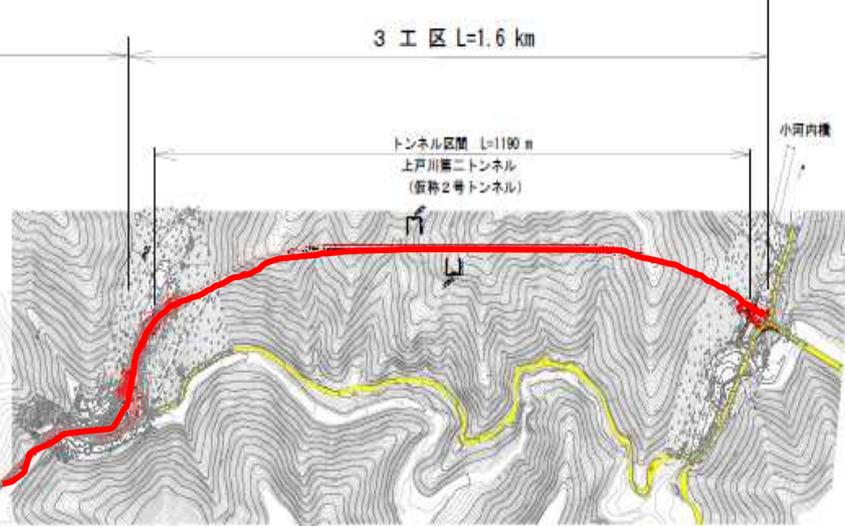
<p>タイトル</p>	<p>県道日置川大塔線の整備促進</p>
<p>要望の 意図・背景</p>	<p>県道日置川大塔線は、日置川沿いを走る重要幹線道路であり、中山間地域と国道42号及び高速道路を結ぶ唯一の連絡道路であります。</p> <p>現在、県において局部改良を進めていただいております。県道日置川大塔線促進協議会において、担当課（西牟婁振興局建設部工務課）にも出席いただき協議を行っています。</p>
<p>要望文</p>	<p>狭隘区間（白浜町安居地区～寺山地区、久木地区）・大雨時の冠水区間（玉伝地区）の早期整備</p>
<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">  </div> <div style="width: 50%;">  </div> <div style="width: 50%;">  </div> <div style="width: 50%;">  </div> </div>	

西牟婁郡 上富田町

<p>タイトル</p>	<p>県道岩田保呂線の整備促進</p>
<p>要望の 意図・背景</p>	<p>上富田町管内では生馬山王地区より道路改良を進めて頂いていますが、生馬橋から田熊地区間が未改良の状態にあります。本路線は、上富田町と白浜町を結ぶ重要な路線であり、小学生から高校生の通学道路にもなっており、車両の通行が多く大型トラックも頻繁に通行することから非常に危険な状態であります。</p> <p>「県道岩田保呂線につきましては、特に交通の支障となる区間から順次拡幅工事を進めており、山王橋の拡幅工事につきましては令和5年8月に完成しました。これにより郵便橋から生馬橋間約2.7kmの整備が完了しました。また、岩田・田熊地区については令和5年12月から現地測量を進めている」と県より回答をいただいております。</p>
<p>要望文</p>	<p>上富田町岩田・田熊～生馬・生馬橋間の早期整備</p>



西牟婁郡 すさみ町

<p>タイトル</p>	<p>県道すさみ古座線の整備促進</p>
<p>要望の 意図・背景</p>	<p>紀勢自動車道 南紀田辺IC～すさみ南IC間が全線開通し、すさみICへのアクセス道路として、すさみ町佐本地区や古座川町からの利用者が増加傾向にあります。近年発生が予想されている、南海トラフ大地震時において国道42号の迂回路となり、また、中山間地域に生活する住民にとりましては重要な生活道路であることから、川筋ネットワーク道路として更なる整備が必要だと考えます。</p> <p>現在、上戸川～小河内間の4.9kmを川筋ネットワークとして、そのうち1.6km(1工区)区間については、現道拡幅、橋梁の架設工事も完成し令和4年1月より供用開始していただきました。</p> <p>続く小河内までの3.3km区間のうち、1.7km(2工区)区間については、トンネル工事が完成し、令和6年2月より供用開始していただいております。</p> <p>残り1.6km(3工区)区間については、令和4年9月にトンネル本体工事を発注していただいたところです。</p>
<p>要望文</p>	<p>すさみ町上戸川～小河内間（残区間1.6km）の早期完成</p>
  	

東牟婁郡 那智勝浦町

<p>タイトル</p>	<p>県道南平野下里停車場線の整備促進</p>
<p>要望の 意図・背景</p>	<p>本路線は自動車や自転車の通行量も多く、通学路でもありますが、幅員が狭小で歩道もなく、自動車、自転車及び歩行者の通行に危険が生じています。 また、交通事故の危険性が指摘されておりますので早期整備が必要だと考えております。</p>
<p>要望文</p>	<p>下里地内の未改良区間の早期整備</p>

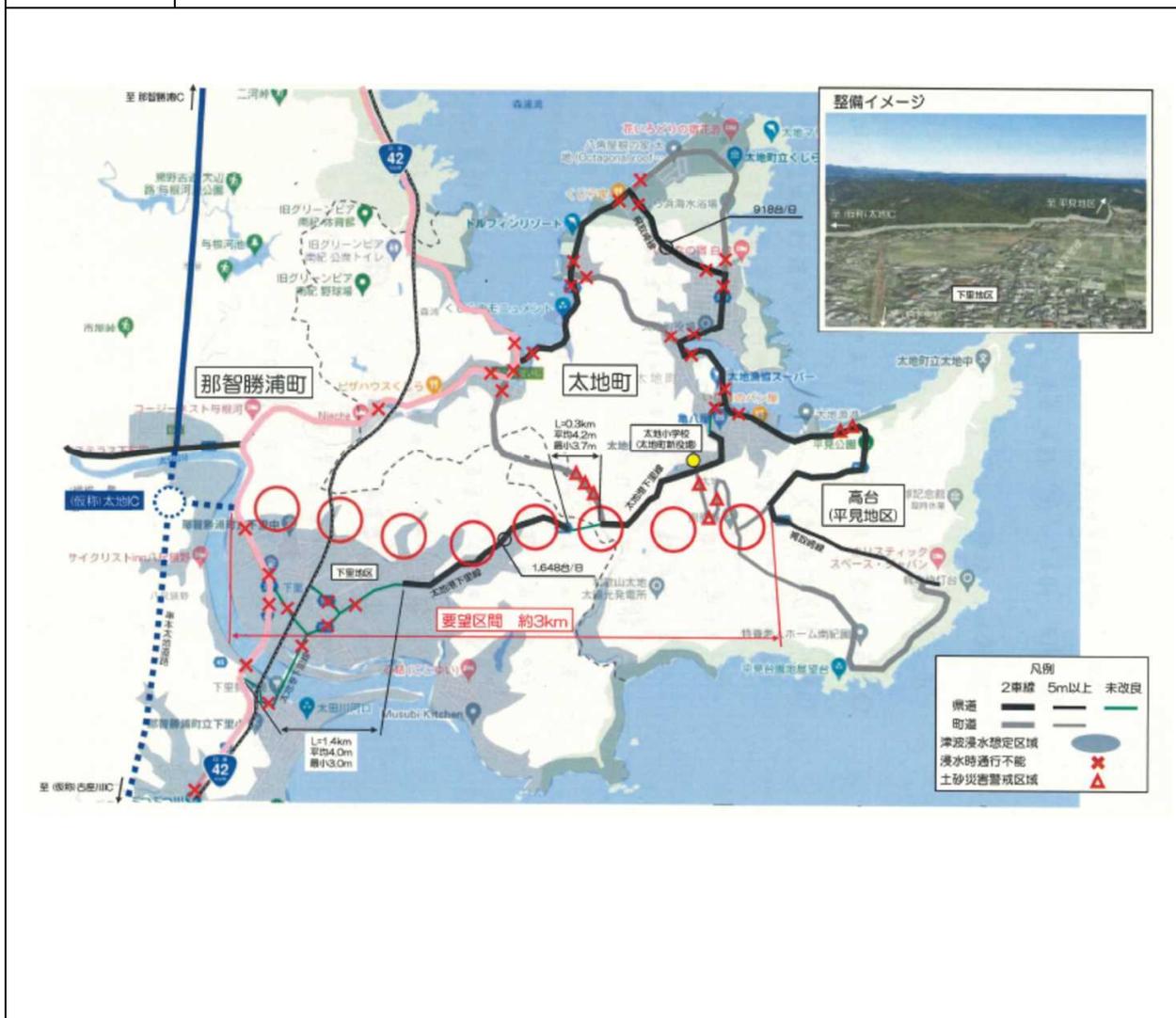


県道南平野
下里停車場線



東牟婁郡 太地町

<p>タイトル</p>	<p>太地IC(仮称)と平見地区を結ぶ新たな道路の整備促進</p>
<p>要望の 意図・背景</p>	<p>太地町は、「南海トラフ地震津波避難対策特別強化地域」に指定されており、南海トラフ巨大地震等が発生すれば、漁港周辺等の低地部は浸水、また、低地部から高台をつなぐ主要な道路は、「土砂災害特別警戒区域」となっており、高台や移転予定の役場への全てのアクセス道路や緊急輸送道路が寸断され、孤立、また、狭い道路や人家連担により道路啓開に時間を要することが想定されています。</p> <p>これらの状況を踏まえ、防災に寄与し、住民の命をつなぐ新たな道路整備について、県当局のご尽力により令和6年度に新規事業化していただいたところですが、令和6年1月1日に発生した石川県能登地方を震源とする地震により半島に位置する市町の一部は道路が寸断され、孤立状態となりました。このような状況を目の当たりにし、早期整備が必要だと考えております。</p>
<p>要望文</p>	<p>太地IC(仮称)と平見地区を結ぶ新たな道路の早期整備</p>



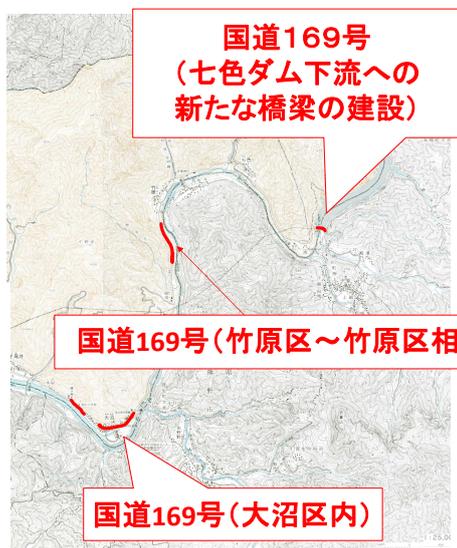
東牟婁郡 古座川町

<p>タイトル</p>	<p>県道串本古座川線の整備促進</p>
<p>要望の 意図・背景</p>	<p>本路線は、古座川町三尾川から串本町和深に至る日常生活・産業に欠くことのできないもので、災害時における国道の迂回路として重要な路線であります。南平から三尾川間につきましては、計画的に整備を実施して頂いておりますが、まだ幅員狭小区間、線形不良区間が多く存在しており、なお一層の事業推進が必要です。また古座川町南平から串本町和深間につきましてはトンネルによる改良をお願いしたいと考えております。</p>
<p>要望文</p>	<p>古座川町三尾川～串本町和深間の整備促進</p>



東牟婁郡 北山村

<p>タイトル</p>	<p>国道169号 北山村内の未改良区間の早期整備</p>
<p>要望の 意図・背景</p>	<p>奥瀬道路Ⅲ期（小松～小森～下尾井）の直轄権限代行による工事が進捗し完成を数年後に控え、当該区間が供用開始されると観光入込客が大幅に増え、交通量が大幅に増加する見込みであり、北山村内の未改良区間の早期改良が必要だと考えております。</p> <p>特に、七色ダムの堰堤が国道169号になっている区間においては、拡幅工事が出来ない状況であり、今後、奥瀬道路から紀勢線に通過する観光客が大幅に増加すると見込まれるため七色ダムの下流に新しい橋梁の建設をお願いしたいと考えております。</p> <p>北山村内の国道169号の現況は、まだ未改良区間が残されており、とりわけ大沼地区集落内については幅員狭小のため高齢者や子どもなどの交通弱者の通行に大変危険な状況です。</p> <p>また、大沼地区から下尾井地区区間については、小森ダム貯水池の浸水エリアとなっているため豪雨時浸水し、住民が避難できないなど大きな問題となっています。</p>
<p>要望文</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 竹原区～竹原区相須間の未改良区間の早期完成 2. 大沼区内の未改良区間の2車線化 3. 七色ダム下流への新たな橋梁の建設による経路の変更



東牟婁郡 串本町

<p>タイトル</p>	<p>二次避難所の迅速な確保について</p>
<p>要望の 意図・背景</p>	<p>災害関連死防止の観点から、迅速な二次避難所の確保は重要です。しかし、南海トラフ地震・津波の被害は広範囲に及ぶとともに、想定される避難者数は多数に上ることが想定されるため県内施設だけで確保することは困難で、他都道府県への協力依頼が必要です。</p> <p>県において、二次避難所の確保について他都道府県と事前に調整していただくとともに、移動手段等について計画していただければ、迅速な二次避難所の確保と災害関連死の防止につながると考えます。</p>
<p>要望文</p>	<p>南海トラフ地震・津波など大規模災害発生時の対応について、迅速に他都道府県の二次避難所、移動手段等を確保できるよう事前調整をお願いします。</p>

